

第57回福島県吹奏楽コンクール 開催要項

(中学校の部 第一部、高等学校の部 第一部)

1. 趣 旨 県内5支部より選抜された代表が一堂に会して、日頃の練習の成果を発表し吹奏楽による音楽の普及を図ると共に、東北大会の予選をかねる。
2. 主 催 福島県吹奏楽連盟、福島県、福島県教育委員会
福島県芸術文化団体連合会、朝日新聞社
3. 共 催 郡山市教育委員会、福島県高等学校文化連盟
4. 後 援 福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会
福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、ラジオ福島
福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島
5. 協 賛 (株)ヤマハミュージックジャパン
6. 主 管 福島県吹奏楽連盟県南支部
7. 期 日 令和元年 7月27日(土) 中学校の部 第一部
令和元年 7月28日(日) 高等学校の部 第一部
8. 場 所 けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター) 大ホール
(福島県郡山市堤下町1番2号 TEL024-934-2288)
9. 審 査 員 岩本 伸一(洗足学園音楽大学教授 サクソフォン奏者・指導者)
小川佳津子(洗足学園音楽大学講師 打楽器奏者)
小串 俊寿(東京音楽大学教授 サクソフォン奏者)
高山 直也(作曲家)
辻 功(読売日本交響楽団 首席オーボエ奏者)
並木 博美(尚美ミュージックカレッジホルン科講師 ホルン奏者)
山岸 明彦(シエナ・ウインド・オーケストラ テューバ奏者)
9. 申 込 書 類
 - (1) 福島県大会参加申込書(様式 No.1) 2部(原本1部、もう1部はコピー可)
※申込後の演奏者数や演奏曲目の表記などプログラム記載事項に関する変更はできません。
※演奏者数については、コンクール実施規定第6条をご確認ください。
 - (2) 入場券・プログラム申込書(様式 No.2) 1部
 - (3) 諸経費振込明細のコピー 1部(※ 12. 諸経費 参照)
 - (4) ステージ配置図(様式 No.3) 5部
※変更があった場合は、訂正版を5部作成の上、大会当日参加団体受付に提出してください。
 - (5) 演奏利用明細書(様式 No.4) 1部
 - (6) 行動計画予定表(様式 No.5) 1部(FAX可)
10. 申 込 先 〒962-0863 福島県須賀川市緑町88
福島県立須賀川高等学校内 富樫 輝信
11. 締 め 切 り 令和元年7月12日(金) (県北、会津支部) 郵送必着厳守(FAX不可)
令和元年7月18日(木) (県南、いわき、相双支部) 郵送必着厳守(FAX不可)
12. 諸 経 費
 - (1) 参加負担金
 - ・中学校の部第一部、高等学校の部第一部 20,000円
 - (2) 入場券 小学生500円、中学生以上1,000円 **※未就学児は入場不可**
 - ・演奏者数+指揮者1+3個のバッジを配付します。演奏当日に限り、バッジを付けていれば入場券を購入する必要はありません。その他の生徒や他日希望者の分については、別途申し込みをお願いします。
 - ・演奏当日、入場券をバッジに交換できます。楽器運搬等で、出入りを頻繁にしたい方は、入場券を購入

し、それをバッジと交換してください。

(3) プログラム代 500円 (消費税込み)

- ・プログラムは各団体に5部用意します。
- ・出演者分のプログラムは、大会運営上、購入にご協力をお願いします。

※申し込まれたプログラムは当日、参加団体受付にてお渡しします。

13. 諸経費の振込みについて

- (1) 参加負担金・入場券代・プログラム代は、下記口座へまとめて振込み、振込明細書のコピーを貼付用紙に糊付けし、提出ください。尚、振込みの際は個人名ではなく、団体名でお願いいたします。また、機械で処理されるため、通帳上では団体名のすべてが印字されないことがあります。福島県立、或いは〇〇市立等を除いた団体名(12文字以内の省略)でお願いします。

銀行口座	東邦銀行 桑折支店 (店No. 108)
口座番号	普通預金 497178
口座名	福島県吹奏楽連盟 田母神 貞子 (たもがみていこ)

- (2) 著作権料と各団体への郵送料は、当方で負担します。

- (3) 振込手数料は、各参加団体での負担となります。

14. 弁当関係

- (1) 指定業者(大宮観光)以外の業者の会場内への立ち入りを固く禁止します。

- (2) 別紙申込書をよくお読みの上、期日までに手続きをお願いします。なお、参加申込書の送付先・締切日とは異なりますので、ご注意ください。

- (3) 弁当の空箱は指定業者(大宮観光)に注文したもののみ回収となります。それ以外のゴミは全て各団体での持ち帰りとなりますのでご指導・ご協力をお願いします。(例年、各支部ともゴミの処理で大変苦慮しております。)

15. その他

- (1) 大会事務局では、練習会場の幹旋は一切行いません。また、市教育委員会等の公共団体への問い合わせもご遠慮ください。

- (2) 自由練習室はありません。館内で音を出せるのはチューニング室のみとなります。また、会場外での音出しもできません。

- (3) チューニングAはリハーサル室、チューニングBは第一練習室です。時間厳守をお願いします。

- (4) 本大会は東北大会予選を兼ねておりますので、未就学児の入場は固くお断りします。

- (5) ホール内での録音・ビデオ撮影・写真撮影は禁止です。持ち込まれた方を発見した場合には、受付係や会場係で一時お預かりします。

- (6) 各学校長に案内状(招待状)を1枚郵送いたします。

- (7) 「ステージ上への反響台の持ち込み」については、東北大会に準じて以下の通りとなります。使用が確認された団体については失格となります。ただし、小学生などが踏み台として使う台は規制せず、基本的にはハープの台やコントラバスの台といった類を規制しております。

「楽器とその演奏者の下に持ち込む台は認めない。また、楽器に対して直接接触して共鳴させたり、間接的に音の方向性を変化させたりするものも認めない。その他の事例については、事前に大会事務局に相談すること」

- (8) 平成26年度より、リコーダー・尺八について「原曲に指定のある場合は使用を認めるが、編曲の際は使用することができない」との規定が全日本吹奏楽連盟において加えられておりますので、ご注意ください。

- (9) インフルエンザ等の流行性疾患の演奏者をコンクールやコンテストに出場させることは、コンクール実施規定第9条「参加団体の資格に疑義があるときは、出場を停止または入賞を取り消すことができる。」の条文に含まれておりますので、ご注意ください。

- (10) 大会開催中の地震・火災等の災害時の際は、会場スタッフおよび係員の指示に従ってください。

- (11) 不明な点がございましたら、大会事務局までご連絡ください。

16. 大会事務局

〒962-0863 福島県須賀川市緑町88

福島県立須賀川高等学校内 富樫 輝信

TEL 090-8782-9819 FAX 0248-72-7114 E-mail: togashi.terunobu@fcs.ed.jp